

平成25年2月13日

禁煙推進学術ネットワーク

委員長 藤原 久義 様

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社業務につきまして格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

このたび、藤原様から頂戴いたしました弊社社長宛「JR四国の特急列車における違反喫煙の防止とホームを含む駅構内全面禁煙化の要望書」につきまして、回答申し上げます。

藤原様もご存知のとおり、弊社の禁煙・喫煙に関する取組みにつきましては、タバコを吸われるお客さまと、吸われないお客さまの双方が気持ちよくご利用いただけるように、受動喫煙の防止に努めております。

列車につきましては、平成23年3月に実施したダイヤ改正より、特急列車の喫煙ルームを廃止し、全ての列車（寝台列車を除く）を全面禁煙とし、車内放送等により禁煙へのご協力の呼びかけも行っております。

駅につきましては、基本的に待合室・コンコースを禁煙とし、駅前やホームにつきましては、お客さまの流動等を考慮して、ホーム突端など極力影響の少ない場所に喫煙コーナーを設置して分煙の徹底に努めております。

今後とも、お客さまから寄せられるご意見や社会情勢等に鑑み、受動喫煙防止に努めますとともに、駅・車両を含め鉄道施設内の安全・安心・快適な環境整備に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後ともJR四国に対しましてご愛顧賜りますようお願い申し上げます。藤原様への回答とさせていただきます。

末筆ではございますが、藤原様のご健勝とますますのご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

四国旅客鉄道株式会社
お客様サービス推進室長
八木 成 幸